

地震・豪雨等の被害を最小限に 区の支援事業をご活用ください

いずれも記載の助成要件のほかにも要件があります。詳しくは、お問い合わせください。

6月に発生した大阪府北部の地震では、ブロック塀が倒壊し、通学中の児童や高齢者が犠牲となりました。また、7月の西日本を中心とした豪雨では、土砂災害や河川の氾濫などで、甚大な被害が生じました。こうした被害を最小限にするため、区の支援事業をご活用ください。

ブロック塀等の除去・除去後のフェンス等の 新設への助成

■ブロック塀等の除去への助成

【助成要件】次の全てに該当するブロック塀等の除去

- ▶道に沿った高さ1m以上のブロック塀等
- ▶除去後、新たに塀等を築造する場合、「建築基準法令」を遵守している
- ▶新たに設置する塀がブロック塀等の場合は、高さ60cm以下



【助成金額】40万円を限度に次のうち低い額

- ▶実際の工事に掛かる費用
- ▶除去するブロック塀等の面積(m²)×面積当たりの単価(※)で算出した費用

※面積当たりの単価は▶万年塀…6,000円/m²、▶ブロック塀・大谷石塀等…1万2,000円/m²

■ブロック塀等除去後のフェンス等新設への助成

(32年度(2020年度)まで)

【助成要件】次の全てに該当すること

- ▶区の助成を受けてブロック塀等を除去する
- ▶新たに築造するフェンス等は、高さ120cm以下で通風性・透過性があり、「建築基準法令」を遵守している
- ▶助成完了後、1年以内に区の承認なく取り壊さない

【助成金額】12万円を限度に次のうち低い額の2分の1

- ▶実際にフェンス等の新設に掛かる費用
- ▶新設するフェンス等の長さ(m)×1万2,000円

※接道部緑化への助成(右記)との併用もできます。

【問合せ】防災都市づくり課(本庁舎8階) ☎(5273)3829・☎(3209)9227へ。

接道部緑化への助成

道路に面した敷地に、新たに長さ2m以上の生垣等を作る際の費用を助成します。同時にブロック塀等を撤去する場合は、その費用も併せて助成します。



【助成要件】次の全てに該当すること

- ▶道路に直接面するように樹木を植える(道路側にフェンス等の設置は不可)
- ▶前面の道路の幅が4m以上あるか、4m以上確保できる
- ▶工事完了後、5年以内に改造や撤去をしない

【助成金額等】下表のとおり。上限額は接道部緑化(生垣・植樹帯)、ブロック塀等撤去、各40万円

種別		助成額
生垣	高さ1m～1.5m未満の樹木を植栽	1万7,000円/m
	高さ1.5m以上の樹木を植栽	2万1,000円/m
植樹帯	高さ0.3m以上の樹木による植栽、かつ、高さ1m以上の樹木が長さ2mにつき1本以上の割合で植栽	7,000円/m
	高さ0.3m以上の樹木による植栽、かつ、高さ3m以上の樹木が長さ4mにつき1本以上の割合で植栽	1万4,000円/m
ブロック塀等撤去	高さ1m以上の万年塀など	6,000円/m ²
	高さ1m以上のブロック塀や大谷石塀など	1万2,000円/m ²

【問合せ】みどり公園課みどりの係(本庁舎7階) ☎(5273)3924・☎(3209)5595へ。

擁壁・がけ改修への助成

【助成要件】次のいずれかの高さ1.5m以上の擁壁等の改修

- ▶道に近接している
- ▶擁壁の高さの倍の範囲内に居住用の建物がある

【助成区分】

- ▶A…道に近接する擁壁等または、急傾斜地崩壊危険箇所内にある擁壁等・高さ5m以上の擁壁等
- ▶B…その他の擁壁等

【助成金額】実際の工事に掛かる費用の

- ▶A…3分の2、▶B…3分の1

※上限額は下表のとおり。

高さ	上限額	
	A	B
2m未満	200万円	100万円
2～3m未満	400万円	200万円
3～5m未満	600万円	300万円
5m以上	1,200万円	

【問合せ】建築指導課構造設備担当(本庁舎8階) ☎(5273)3745・☎(3209)9227へ。

助成要件・金額拡充



新宿クリエイティブ・フェスタ 2018

【問合せ】同フェスタ実行委員会事務局(第1分庁舎7階、文化観光課にぎわい創出等担当内) ☎(5273)4220・☎(5273)3931へ。

歌舞伎町 Flower & Art 2018

【日時】9月22日(土)～24日(日)午前11時～午後7時30分
(飲食ブースは午前11時30分から)

【会場】歌舞伎町シネシティ広場(歌舞伎町1-19)

歌舞伎町に森や花畑が出現します。ミニブーケや鉢物・ガーデニング用品・食品の販売、花に囲まれて聴くクラシックコンサート(出演は田村麻子・ソプラノ歌手(右写真)ほか)等、花にちなんだ多彩なイベントを開催します。



こどもアートテラスatホテルグレイスリー新宿

【日時】9月23日(日)午前10時～12時

【会場】ホテルグレイスリー新宿8階テラス(歌舞伎町1-19-1)

「花畑」をテーマに、版画家の蟹江杏さんと絵を描く参加型のイベントです。当日直接、同イベントの情報が掲載されたガイドブック、チラシ等をお持ちの上、会場へおいでください。

★完成した作品は、9月24日(日)～10月8日(日)にホテルグレイスリー新宿1階エントランスに展示します。



◀ 昨年の様子

黒板アート・ライブペインティング

【日時】9月22日(土)正午～午後6時

【会場】紀伊國屋書店新宿本店1階洋書売場(新宿3-17-7)



▲日学・黒板アート甲子園2018最優秀賞受賞作品

作品展示 同店舗で次の期間、黒板アート作品を展示します。

- ▶9月23日(日)～30日(日) / 1階洋書売場
- ▶10月1日(月)～31日(日) / アドホックビル側階段(1-2階)

出演
埼玉県立
大宮光陵高等学校
(日学・黒板アート甲子園
2018最優秀賞受賞校)

漱石山房記念館開館1周年、松岡・半藤家資料受贈記念特別展

漱石追慕のかたち —漱石、筆子、そして松岡譲



▲ 漱石の筆子宛て葉書

初公開の資料も多数展示

開館1周年を記念して、記念館名誉館長で漱石の孫・半藤末利子さんから寄贈された資料を公開します。半藤さんは、漱石の門下生・松岡譲と漱石の長女・筆子夫妻の四女で、随筆家として活躍しています。漱石関係資料のほか、漱石の門下生の松岡譲・久米正雄・芥川龍之介らが残した原稿や書簡等も展示します。

【日時】9月22日(土)～11月25日(日)午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)
※月曜日休館(休日の場合はその翌日休館)。10月1日(月)は開館

【会場】漱石山房記念館(早稲田南町7)
【費用】300円(小・中学生は100円。20名以上の団体は半額)

【問合せ】同館 ☎(3205)0209・☎(3205)0211へ。

なるほど! TOKYO2020

東京2020オリンピック・パラリンピックに向け知っておくと大会をより楽しめる情報を毎月ご紹介しています。

Q:東京2020大会のマスコットは?

A:大会エンブレムと同じ藍色の市松模様があしらわれているのが、東京2020オリンピックマスコットの「ミライトワ」。「未来」と「永遠(とわ)」

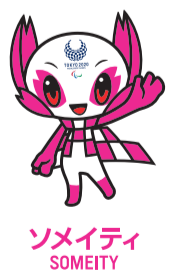
を合わせた名前には、素晴らしい未来を永遠にという願いが込められています。ピンク色の桜の触角があるのが、東京2020パラリンピックマスコットの「ソメイティ」。桜を代表する「ソメイヨシノ」と非常に力強いという意味の「so mighty」から名付けられました。今後の活躍をお楽しみに。

Q:マスコットはどうやって決まったの?

A:広く一般から公募し、日本全国の小学生と海外の日本人学校の小学生による最終候補3案への投票の結果、決めました。まさに将来を担う子どもたちが、自らの意志で選んだマスコットと言えます。



ミライトワ
MIRAITOWA



ソメイティ
SOMEITY

【問合せ】東京オリンピック・パラリンピック開催等担当課(第1分庁舎7階) ☎(5273)4220・☎(5273)3931へ。